

12回おおいゆめの里俳句大会兼題(春灯と野遊び)入選作

十五位	十四位	十三位	十二位	十一位	十位	九位	八位	七位	六位	五位	文団連会長賞	教育長賞	議長賞	町長賞	順位
8	8	9	9	10	10	10	11	11	12	12	12	15	15	18	得点
448	294	93	152	112	447	210	328	6	150	30	161	7	54	144	句番
文机(ふづくえ)に積もる月日や春灯	水のこゑ風のこゑ聴き野に遊ぶ	野遊びやよく飛ぶ爺の竹とんぼ	春灯地図をはみ出す旅心	能面の口元ゆるむ春灯下	再会の握手は両手春灯	野遊びの子に追ひ付かぬ保母の笛	人の世を少し離れて野に遊ぶ	徘徊か野遊びか今その途中	誕生を待つ産院の春灯	春灯や影絵のごとく手話の指	分身となりたる杖と野に遊ぶ	風あれば風の符となり野に遊ぶ	地図になき丸太の橋や野に遊ぶ	春灯や声を聞きたくなる手紙	作品
茅ヶ崎市	小田原市	海老名市	大井町	茅ヶ崎市	南足柄市	茅ヶ崎市	小田原市	相模原市	小田原市	相模原市	海老名市	大井町	厚木市	海老名市	住所
清水 吞舟	近藤 久江	大澤 秀子	中根登美子	奥村 ゑこ	豊田 幸枝	西岡 青波	神山つとむ	諸角 和彦	川本 育子	菅沼とき子	大澤 秀子	中根登美子	吉岡 孝三	大澤 秀子	氏名